

[No.11 11-01]

2009年 12月 1日

News release

日本 CFA 協会  
CFA 協会

## 大学生が企業分析のスキルを競う 第2回インベストメント・リサーチ・チャレンジ 早稲田大学チームが2連覇

－ 日本代表として来年3月のアジア太平洋大会に出場 －

証券分析及び運用アドバイスにおいて世界的に認められている専門資格 CFA® (Chartered Financial Analyst® =CFA 協会認定証券アナリスト、以下 CFA) の資格取得者と受験者をサポートする日本 CFA 協会は、第2回インベストメント・リサーチ・チャレンジ国内大会の最終選考会を11月27日(金)、トムソン・ロイター・カンファレンスルームにて開催しました。

同大会は CFA 協会が次代の投資プロフェッショナルとしての活躍が期待される学生のさらなる育成を目指して行われています。今年は参加10大学チームが分析対象企業に指定された株式会社ぐるなびの調査レポートを作成し、その評価に基づく一次審査を通過した4大学(早稲田大学、東京工業大学、青山学院大学、一橋大学)により争われた最終選考会における企業調査プレゼンテーションの結果、早稲田大学チーム(指導教官: 広田真一教授、メンター: 小林正昭, CFA、三菱 UFJ 信託銀行 株式運用部 企業調査グループ アナリスト)が昨年の第1回大会に続き2連覇を果たしました。同チームは2010年3月5-6日、フィリピン・マニラで開催されるアジア太平洋地区大会への出場権を獲得し、強豪がそろったアジア太平洋地域の各大学との世界大会への出場権を競います。早稲田大学チームリーダー、橋本龍生さん(早稲田大学商学部4年)は「支えていただいたメンター、スタッフ、素晴らしい仲間へ感謝します。アジア太平洋地区大会では結果を残せるようがんばります」と抱負を述べていました。

同大会は2006年から全世界で開催しており、年々、各国からの関心も高まっています。日本が初めて参加した前回2008年大会には、世界各地から240校の大学が参加しました。



写真: 優勝した早稲田大学チーム

## 【最終選考の講評】

最終審査にあたったパネリストからは各チームのプレゼンテーションの一定レベルに対する評価がある一方、アナリストとしての立ち位置（セルサイド、バイサイドなど）を明確にする必要性、企業を理解するうえでの多角的な視点を持つこと、さらに世界大会を勝ち抜くうえでグローバルなポジションや各国の特性などに配慮する必要があることなど、金融プロフェッショナルとして必要なアドバイスがありました。

## 【2009 年度 日本 CFA 協会「インベストメント・リサーチ・チャレンジ」実施概要】

●主催：日本 CFA 協会（事務局：University Liaison Committee）

●協力：株式会社ぐるなび、Thomson Reuters Japan

<参加校>

大学名(五十音順)	指導教官(学部)
青山学院大学	矢澤 憲一 准教授(経営学部)
慶應義塾大学	中妻 照雄 准教授(経済学部)
埼玉大学	円谷 昭一 准教授(経済学部)
首都大学東京	浅野 敬志 准教授(都市教養学部経営学系)
上智大学	斎藤 進 教授(経済学部)
中央大学	高橋 豊治 教授(商学部)
東京工業大学	永田 京子 准教授(社会理工学研究科)
一橋大学	中野 誠 教授(商学部)
立教大学	亀川 雅人 教授(経営学部)
早稲田大学	広田 真一 教授(商学部)

<概要と基本ルール>

- 各校の、3 名から 5 名までのメンバーと指導教官で構成される、10 校の大学のチームが参加。各チームには、それぞれメンターとして投資の専門家が参加しサポート。
- 同一の企業（今年度は株式会社ぐるなび）を対象に独自調査、及び企業説明会（アナリストミーティング）を経て、調査レポートを作成し、提出。
- 各チームはAからJまでのチーム名のみで、大学名は公開せずに審査を行う（一次、最終共）
- 一次はレポート審査で、投資の専門家 4 名のグレイダーが行い、4 校のチームを選出
- 最終審査には一次審査で選出された 4 チームが、各チーム 10 分のプレゼンテーションと 10 分の質疑応答を行い、投資の専門家 3 名のパネリストが審査。
- 最終審査で優勝となったチームは、表彰状、トロフィー、3 月 5-6 日にフィリピン・マニラで開催のアジア太平洋大会への参加資格を獲得。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

**日本 CFA 協会** 担当:松原

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-3-8 共同ビル(昭和)

Tel 03-3517-5471/Fax 03-3517-5472

E-mail: info@cfaj.org

http://www.cfaj.org

**CFA 協会 広報事務局**

(株)ジャパンピーアールビジョン 担当:福嶋貴徳/築比地一晃

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-10-6 御幸ビル

Tel 03-3574-6591/Fax 03-3574-0056

E-mail: fukushima@jprv.co.jp/tsuihiji@jprv.co.jp

## **CFA 協会 概要**

CFA 協会は、CFA<sup>®</sup> (Chartered Financial Analyst<sup>®</sup>) および CIPM (Certificate in Investment Performance Measurement) のカリキュラムと試験を世界的に運営しているほか、研究発表、職業能力開発プログラムの実施、投資業界のための倫理に基づく職業規範と業績報告基準の自主的策定を行っている世界的な非営利団体です。133 の国と地域で約 100,000 名のメンバー(約 88,000 名の CFA 資格者を含む)が所属し、また 57 の国と地域に 136 の拠点があります。

<本部>

アジア太平洋地域—香港

米国・カナダ・南米地域—シャーロットビル(米・ヴァージニア州)、ニューヨーク(米・ニューヨーク州)

ヨーロッパ・中近東—ロンドン

<ホームページアドレス>

[www.cfainstitute.org](http://www.cfainstitute.org)

## **「CFA<sup>®</sup> (Chartered Financial Analyst<sup>®</sup>)」概要**

CFA は、証券分析及び運用アドバイスにおいて世界的に認められている専門資格で、現在、133 の国と地域に約 83,000 名の資格者がいます。

CFA の試験は、複雑化とグローバル化の進む投資運用実務を反映し、極めて高度な水準に照らして受験者を評価するため、この資格を認定されることは、雇用者からも顧客からも大きな敬意を持って受けとめられています。

## **日本 CFA 協会 (CFA Society of Japan) 概要**

日本における CFA 資格者や受験者に対して、専門知識の向上と相互交流の場を提供する非営利組織。倫理規範や職業行為基準、資産運用や調査に関する専門能力の向上と普及をめざし、会員向けに金融市場、財務会計、経済動向などをテーマとした講演会、セミナー、勉強会などを開催しています。また会員相互間の交流会なども行なっています。

所在地: 東京都中央区日本橋本町 1-3-8 共同ビル(昭和)6 階

Tel: 03-3517-5471 Fax: 03-3517-5472

設立: 1999 年

代表者: 伊藤 敬介, CFA

ホームページアドレス <http://www.cfaj.org>